



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 富士紡ホールディングス株式会社  
コード番号 3104 URL <http://www.fujibo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中野 光雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 吉田 和司

TEL 03-3665-7612

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,514	△0.7	681	△42.9	713	△38.2	357	△47.0
25年3月期第1四半期	9,579	△1.8	1,193	△4.3	1,153	△4.0	674	△5.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 489百万円 (△28.8%) 25年3月期第1四半期 687百万円 (△5.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.06	—
25年3月期第1四半期	6.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	43,504	20,911	47.9
25年3月期	44,526	21,005	47.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 20,837百万円 25年3月期 20,947百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	1.9	1,900	△38.1	1,900	△35.2	1,100	△37.3	9.43
通期	42,500	3.7	4,260	△27.4	4,260	△24.7	2,400	△23.6	20.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付書類3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	117,200,000 株	25年3月期	117,200,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	533,295 株	25年3月期	533,295 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	116,666,705 株	25年3月期1Q	102,072,111 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、日銀による異次元緩和によって円安が進行したことや、中国経済の低迷感が強まったものの米経済が堅調に推移したことにより、輸出が持ち直しました。また、国内消費も株価上昇に伴う消費者マインド回復により堅調に推移しました。

しかしながら、当フジボウグループの事業環境は、円安による原材料の輸入価格上昇や電力代の上昇などの懸念材料もあり、依然として先行きは不透明な状況となっています。

このような経営環境の下、当フジボウグループは紡績、テキスタイル、B. V. D. ブランドのインナーウェアなどの繊維事業と超精密加工用研磨材の研磨材事業、機能化学品および医薬中間体などの受託製造の化学工業品事業を中心に営業力の強化を進め、拡販に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,514百万円(前年同期比64百万円、0.7%の減収)で、営業利益は681百万円(前年同期比512百万円、42.9%の減益)、経常利益は713百万円(前年同期比440百万円、38.2%の減益)となりました。また四半期純利益は、357百万円(前年同期比317百万円、47.0%の減益)となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

#### ①繊維事業

肌着などの繊維製品では、アングル株式会社のグループ化により売上高は増加しましたが、プライベートブランド商品との競争激化のなか、円安による輸入原材料の価格上昇により利益面では苦戦を強いられました。紡績、テキスタイルも需要の低迷などにより苦戦しました。

この結果、売上高は前年同期比572百万円(16.8%)増収の3,969百万円となりましたが、営業利益は46百万円(89.2%)減益の5百万円となりました。

#### ②研磨材事業

主力の超精密加工用研磨材は、ハードディスク用途、半導体デバイス用途(CMP)が順調に推移したものの、液晶ガラス用途および一般工業用途が前期に比べ減少したため、前年同期比では減収・減益となりました。

この結果、売上高は前年同期比531百万円(18.4%)減収の2,349百万円、営業利益も449百万円(45.0%)減益の549百万円となりました。

#### ③化学工業品事業

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、農薬・機能品を中心に柳井工場でフル生産を続けることができたことに加え、武生工場取得に伴う売上増加もあり、前年同期比で増収・増益となりました。

この結果、売上高は前年同期比222百万円(12.1%)増収の2,052百万円、営業利益も21百万円(21.2%)増益の124百万円となりました。

#### ④その他

精製部門は、円安による輸入競合品の価格上昇から国内での溶剤再生が好調に推移し、前年同期比で増収・増益となりました。自動車関連ではアジアから中南米への車両輸出が減少しました。化成品は自動車部品向けが減少し、電子機器製品の産業用プリント基板も受注が回復せず苦戦しました。

この結果、売上高は前年同期比327百万円(22.3%)減収の1,143百万円、営業利益も37百万円(96.4%)減益の1百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1,669百万円減少の18,339百万円となりました。これは、現金及び預金、受取手形及び売掛金などが減少したことなどによります。固定資産は前連結会計年度末に比べて646百万円増加の25,164百万円となりました。これは、化学工業品事業において新工場を取得したことにより有形固定資産が増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1,022百万円減少の43,504百万円となりました。

## (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて1,024百万円減少の14,072百万円となりました。これは、仕入債務が増加しましたが、未払法人税等が減少したことなどによります。固定負債は前連結会計年度末に比べて95百万円増加の8,519百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて928百万円減少の22,592百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて93百万円減少し、20,911百万円となりました。これは、当四半期純利益の計上による増加357百万円がありましたが、剰余金の配当の実施により583百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

主力の研磨材事業において、前期好調であった一般工業用途が期初の予想を下回ることなどから、平成25年5月14日に公表した第2四半期累計期間および通期の業績予想数値をそれぞれ修正致しました。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を繰り延べて処理する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,076	2,358
受取手形及び売掛金	10,767	9,341
商品及び製品	2,961	3,163
仕掛品	1,278	1,605
原材料及び貯蔵品	980	1,110
その他	957	774
貸倒引当金	△13	△15
流動資産合計	20,009	18,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,165	4,563
土地	13,832	13,792
その他(純額)	4,510	4,669
有形固定資産合計	22,507	23,025
無形固定資産	162	275
投資その他の資産		
その他	1,851	1,866
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,847	1,862
固定資産合計	24,517	25,164
資産合計	44,526	43,504

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,844	5,673
短期借入金	4,775	4,978
未払法人税等	1,382	47
引当金	762	470
設備関係支払手形	921	814
その他	2,410	2,087
流動負債合計	15,097	14,072
固定負債		
長期借入金	562	646
退職給付引当金	4,367	4,433
引当金	11	—
資産除去債務	211	212
その他	3,270	3,226
固定負債合計	8,423	8,519
負債合計	23,521	22,592
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,673	6,673
資本剰余金	2,174	2,174
利益剰余金	9,536	9,314
自己株式	△59	△59
株主資本合計	18,325	18,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	272	275
繰延ヘッジ損益	△0	1
土地再評価差額金	2,287	2,283
為替換算調整勘定	62	173
その他の包括利益累計額合計	2,622	2,733
少数株主持分	57	74
純資産合計	21,005	20,911
負債純資産合計	44,526	43,504

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,579	9,514
売上原価	6,408	6,532
売上総利益	3,170	2,982
販売費及び一般管理費	1,976	2,300
営業利益	1,193	681
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	18	19
固定資産賃貸料	39	58
為替差益	29	26
その他	12	13
営業外収益合計	100	117
営業外費用		
支払利息	49	24
固定資産賃貸費用	27	40
その他	64	21
営業外費用合計	141	85
経常利益	1,153	713
特別利益		
固定資産売却益	10	—
その他	1	—
特別利益合計	11	—
特別損失		
固定資産処分損	5	6
減損損失	45	124
その他	3	0
特別損失合計	54	131
税金等調整前四半期純利益	1,110	581
法人税、住民税及び事業税	270	29
法人税等調整額	164	187
法人税等合計	435	216
少数株主損益調整前四半期純利益	675	365
少数株主利益	1	8
四半期純利益	674	357



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	675	365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	3
繰延ヘッジ損益	△4	1
為替換算調整勘定	64	119
その他の包括利益合計	12	124
四半期包括利益	687	489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	682	473
少数株主に係る四半期包括利益	5	16

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	繊維事業	研磨材 事業	化学 工業品 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,397	2,881	1,829	8,108	1,471	9,579	—	9,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	1	—	3	1	5	△5	—
計	3,398	2,882	1,829	8,111	1,473	9,584	△5	9,579
セグメント利益	52	999	102	1,155	38	1,193	0	1,193

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業、電子機器事業および精製事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれている。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	繊維事業	研磨材 事業	化学 工業品 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,969	2,349	2,052	8,371	1,143	9,514	—	9,514
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	—	2	0	3	△3	—
計	3,970	2,352	2,052	8,374	1,143	9,517	△3	9,514
セグメント利益	5	549	124	680	1	681	△0	681

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業、電子機器事業および精製事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれている。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。